＜様式1＞

平成 30年 07月 09日

国土交通大臣　殿

地域型住宅グリーン化事業　適用申請書

【平成30年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実に相違ありません。

地域型住宅の名称	ecoスマイルハウス
グループの名称	岡山200年会
直近採択グループ番号	06-0540-0618

（グループ代表者）

代表者名	佐野　慎一　代表者印
代表者所属先	山佐産業株式会社
代表者所在地	岡山県岡山市南区豊成3-15-25
代表者電話番号	086-263-5270

（グループ事務局）

事務局事業者名	山佐産業株式会社
事務局担当者名	藤原　耕二　印
事務局郵便番号	700-0942
事務局所在地	岡山県岡山市南区豊成3-15-25
事務局電話番号	086-263-5270
事務局FAX	086-263-3836
事務局担当者E-mail	kouji_fujiwara@kaerunet.co.jp

※）　日付以外は、様式2-1からリンクする為、入力は必要はありません。

＜地域型住宅の生産体制＞　　＜様式２－１＞

１．地域型住宅の名称(必須)	ecoスマイルハウス
２．グループの名称(必須)	岡山200年会
３．直近採択グループ番号(必須)	06-0540-0618
４．地域型住宅供給対象地域(必須)	岡山県及び隣県
５．結成年(必須)	2015　年
６．グループ代表者名(必須)	佐野　慎一
７．グループ代表者の所属先(必須)	山佐産業株式会社
８．グループ代表者所在地(必須)	岡山県岡山市南区豊成3-15-25
９．グループ代表者電話番号(必須)	086-263-5270
１０．グループ事務局事業者名(必須)	山佐産業株式会社
１１．グループ事務局担当者名(必須)	藤原　耕二
１２．グループ事務局郵便番号(必須)	700-0942
１３．グループ事務局所在地(必須)	岡山県岡山市南区豊成3-15-25
１４．グループ事務局電話番号(必須)	086-263-5270
１５．グループ事務局FAX番号(必須)	086-263-3836
１６．グループ事務局担当者E-mail(必須)	kouji_fujiwara@kaerunet.co.jp

（構成員数）		（構成員を含まない理由）
Ⅰ．原木供給	3	原木供給事業者が海外事業者であるため
Ⅱ．製材・集成材製造・合板製造	6	
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）	5	
Ⅳ．プレカット	2	
Ⅴ．設計	5	
Ⅵ．施工	14	
Ⅶ．木材を扱わない流通	1	
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種	0	

	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の1、2、3の番号を番号記入欄に記入してください。 1.都道府県の産地認証制度等によるもの 2.民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) 3.林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの 4.クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品（合法伐採木材等証明）	番号記入欄	国内・国外
A．使用する地域材に関する事項　(必須)	■　合法木材証明制度を利用する	国産材		3	国内
	■　合法木材証明制度を利用する	外材		3	国外
	□　PEFC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　PEFC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　SGEC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　FIPC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	国産材		4	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	外材		4	国外

B．平成３０年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数（必須）	長寿命型	長期優良住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		6	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		2	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
	高度省エネ型	認定低炭素住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		4	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
		性能向上計画認定住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上))の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		3	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
		ゼロ・エネルギー住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)による申請戸数	今年度要望する戸数(上限125万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限125万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)による申請戸数	今年度要望する戸数(上限140万円)		2	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限140万円)		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸

C. 平成30年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	今年度要望する棟数及び面積	0	棟	
				㎡	
		その内9月までに交付申請が確実にできる棟数及び面積	0	棟	
				㎡	

D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール （必須）	総会を開き会員全体で協議し分配する。

E．平成２９年度の執行状況（必須）

長寿命型（長期優良住宅）

採択戸数	2	戸	交付申請戸数	1	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸

高度省エネ型（認定低炭素住宅）

採択戸数	1	戸	交付申請戸数	1	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸

高度省エネ型（性能向上計画認定住宅）

採択戸数	1	戸	交付申請戸数	1	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸

高度省エネ型（ゼロ・エネルギー住宅）

採択戸数	2	戸	交付申請戸数	1	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸

優良建築物型

採択棟数	3	棟	交付申請戸数	0	棟	完了実績（竣工予定含む）棟数	0	戸
採択床面積	157	㎡	交付申請床面積	0	㎡	完了実績（竣工予定含む）床面積	0	㎡

＜様式 2-2・Ⅰ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅰ．原木供給（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由
原木供給事業者が海外事業者であるため

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅰ．原木供給						
33	Ⅰ － 2	真庭木材市売株式会社		719-3203	岡山県真庭市富尾1	0867-42-0602
33	Ⅰ － 3	株式会社津山綜合木材市場		708-0011	岡山県津山市上田邑2880	0868-28-7777
33	Ⅰ － 4	岡山県森林組合連合会		700-0866	岡山県岡山市北区岡南町2-5-10	086-222-7671
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －				

＜様式 2-2・Ⅱ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅱ．製材・集成材・合板製造（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅱ．製材・集成材・合板製造						
33	Ⅱ － 5	山下木材株式会社		719-3203	岡山県真庭市富尾218	0867-42-1100
34	Ⅱ － 6	中国木材株式会社		737-0134	広島県呉市広多賀谷3-1-1	0823-71-7141
33	Ⅱ － 7	株式会社鈴鹿製材所		709-3717	岡山県久米郡美咲町原田1926	0868-66-0161
33	Ⅱ － 8	鳥越工業株式会社		700-0932	岡山県岡山市北区奥田本町4-1	086-231-5111
33	Ⅱ － 9	院庄林業株式会社		708-0013	岡山県津山市二宮22-1	0868-28-2111
33	Ⅱ － 10	有限会社山渋木材		709-3626	岡山県久米郡久米南町上神目395	086-722-0840
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					

＜様式 2-2・Ⅲ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く、長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）						
33	Ⅲ － 1	山佐産業株式会社		700-0942	岡山県岡山市南区豊成3-15-25	086-263-5270
14	Ⅲ － 11	ナイス株式会社		230-8571	神奈川県横浜市鶴見区鶴見中央4-33-1	045-521-6161
40	Ⅲ － 12	越智産業株式会社		810-0071	福岡県福岡市中央区那の津3-12-20	092-711-9171
33	Ⅲ － 13	株式会社岡山木材市場		703-8282	岡山県岡山市中区平井6-5-27	086-272-2178
13	Ⅲ － 15	ジャパン建材株式会社		136-8405	東京都江東区新木場1-7-22	03-5534-3711
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞　Ⅳ．プレカット（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅳ＞

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅳ．プレカット						
33	Ⅳ － 1	山佐産業株式会社		700-0942	岡山県岡山市南区豊成3-15-25	086-263-5270
33	Ⅳ － 14	株式会社光プレカット		702-8011	岡山県岡山市南区郡2999	086-267-2121
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －				

＜様式 2-2・Ｖ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ｖ．設計（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ｖ．設計							○	○
13	Ｖ － 15	ジャパン建材株式会社		136-8405	東京都江東区新木場1-7-22	03-5534-3711	○	
33	Ｖ － 19	有限会社スケール		700-0976	岡山県岡山市北区辰巳１９－１１６	086-246-2372	○	
33	Ｖ － 22	スケールクラフト株式会社		700-0975	岡山県岡山市北区４丁目１５－２１　２Ｆ－Ｂ号	086-239-3003	○	
33	Ｖ － 26	株式会社詩音建築事務所		711-0936	岡山県倉敷市児島柳田町2485	086-476-3298	○	
33	Ｖ － 28	株式会社芳泉建工		700-0944	岡山県岡山市南区泉田4-1-3	086-233-3634	○	
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							

<グループ構成員記入用リスト>Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)

<様式 2-2・Ⅵ-1>

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)							14	○	○
33	Ⅵ － 16	78687	有限会社サンデザイン企画		706-0302	岡山県玉野市下山坂215	0863-66-5400	○	
33	Ⅵ － 17	78694	有限会社建築工房高橋		711-0927	岡山県倉敷市下津井1379	086-479-7157		○
33	Ⅵ － 18	78693	有限会社建築工房しみず屋		711-0911	岡山県倉敷市児島小川4－3－32	086-473-7808	○	
33	Ⅵ － 19	78688	有限会社スケール		700-0976	岡山県岡山市北区辰巳19－116	086-246-2372	○	
33	Ⅵ － 20	78706	有限会社土手建設		706-0001	岡山県玉野市田井3-25-24	086-32-1212		○
33	Ⅵ － 21		株式会社藤川工務店		711-0902	岡山県倉敷市児島白尾566	086-477-5982	○	
33	Ⅵ － 22	78521	スケールクラフト株式会社		700-0975	岡山県岡山市北区4丁目15－21　2F－B号	086-239-3003	○	
33	Ⅵ － 23	78684	有限会社グランディー		701-0221	岡山県岡山市南区藤田471－25	086-250-5862	○	
33	Ⅵ － 24	78668	有限会社　遠藤建工		709-0631	岡山県岡山市東区東平島1460－6	086-297-4139	○	
33	Ⅵ － 25	78615	株式会社倉敷住建		711-0913	岡山県倉敷市児島味野3－1－26	086-472-8711		○
33	Ⅵ － 26	78604	株式会社詩音建築事務所		711-0936	岡山県倉敷市児島柳田町2485	086-476-3298	○	
33	Ⅵ － 27	78586	株式会社ハウスラボ		700-0975	岡山県岡山市北区今4－1－1　1F	086-250-6145		○
33	Ⅵ － 28		株式会社芳泉建工		700-0944	岡山県岡山市南区泉田4-1-3	086-233-3634	○	
33	Ⅵ － 29	78699	有限会社志宇知建設		711-0906	岡山県倉敷市児島下の町3-4-14	086-472-5536	○	
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －						

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅵ. 施工－2（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	平成29年（1月～12月）の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金活用実績の合計数(H27～H29)			被災地に該当	ZEHビルダーに該当	BELS工務店に該当
Ⅵ. 施工-2				元請の新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅の実績		うち認定低炭素住宅・性能向上計画認定住宅の実績合算		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績		長期優良住宅	高度省エネ型住宅	ゼロエネ住宅	○	○	○
				H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均						
33	Ⅵ － 16	78687	有限会社サンデザイン企画	3 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
33	Ⅵ － 17	78694	有限会社建築工房高橋	0 戸	1 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
33	Ⅵ － 18	78693	有限会社建築工房しみず屋	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	1 戸	1 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	○
33	Ⅵ － 19	78688	有限会社スケール	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
33	Ⅵ － 20	78706	有限会社土手建設	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
33	Ⅵ － 21		株式会社藤川工務店	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
33	Ⅵ － 22	78521	スケールクラフト株式会社	5 戸	4 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
33	Ⅵ － 23	78684	有限会社グランディー	3 戸	3 戸	1 戸	1 戸	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
33	Ⅵ － 24	78668	有限会社 遠藤建工	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
33	Ⅵ － 25	78615	株式会社倉敷住建	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
33	Ⅵ － 26	78604	株式会社詩音建築事務所	4 戸	4 戸	0 戸	0 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
33	Ⅵ － 27	78586	株式会社ハウスラボ	10 戸	8 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
33	Ⅵ － 28		株式会社芳泉建工	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
33	Ⅵ － 29	78699	有限会社志宇知建設	4 戸	3 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅶ. 木材を扱わない流通

＜様式 2-2・Ⅶ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅶ. 木材を扱わない流通						
13	Ⅶ － 15	ジャパン建材株式会社		136-8405	東京都江東区新木場1-7-22	03-5534-3711
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					

＜様式 2-2・Ⅷ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種						
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式3－1＞

1．地域型住宅の名称・対象地域(必須)	（地域型住宅の名称）ecoスマイルハウス	（地域型住宅供給対象地域）岡山県及び隣県
2．グループの名称・結成年(必須)	（グループの名称）岡山200年会	（結成年）2015 年
3．過去のグリーン化事業採択グループ番号(必須)	06-0540-0618	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア．特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	岡山県は県庁所在地における降水量1mm未満の日数が全国最多であることから、「晴れの国岡山」を県の標語としている。民有林の人工林では6～11齢級（26-55年生）に偏り、間伐対象林4～6齢級（16-45年生）の杉・桧が人工林の60%をしめ、特に桧材が多く住宅の柱材、土台、下地材、造作材などに適する製材がふんだんにある。県産桧は年代を経ると風格が増し、粘り強くて狂いが少なく、腐りにくい。これらの特性を生かし、主要構造材に高い信頼性のある県産材を使用する。また、日照時間の長い特徴を生かし、太陽光発電システム、太陽熱温水器の設置提案による一次エネルギー消費量削減を目指す。	○
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	岡山県は景観法に基づき、良好な景観づくりを推進するための指針となる「晴れの国おかやま景観計画」を策定し、平成20年4月1日から施行している。変化に富んだ美しい自然に恵まれるとともに、幾多の歴史的遺産や落ち着いた佇まいをみせる町並み等、先人に育まれ引き継がれてきた。その優れた景観を損なわないような、後世に残して行ける快適且つ長寿命型地域住宅の設計施工。	○
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	●土台・柱に県産材（乾燥材）を100%使用し、主要構造材はすべて合法木材を使用●下地材に県産材または合法木材を100%使用●通し柱は4寸以上とする。●日照時間の長い特徴を生かし、太陽光発電システム、太陽熱温水器の設置を考慮した耐荷重の確保、構造計算を行う●県南は全国ﾄｯﾌﾟｸﾗｽの軟弱地盤地域である事から地盤調査、地盤改良を徹底して行う	◎
④ ①～③の背景	地産地消により、地域の身近な森林資源を通して、その特性や産地について理解を深められるほか、物流コストが小さく、輸送時のCO2排出量を抑えられるというメリットがある。自然災害の少ない土地柄を活用し、国内有数の国産材産地である県北部の県産材を使用した高品質で快適、且つ消費者の立場に立った安心・安全な地域型住宅の提供。	○
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	全ての現場における顧客満足度向上の為、ｴﾝﾄﾞﾕｰｻﾞｰにｱﾝｹｰﾄを配布、事務局がﾁｪｯｸする。	○

イ．効率的で適切な就業環境が確保された住宅生産体制の整備

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①-1 用材の寸法規格化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容:	●土台・柱に県産材（乾燥材）を100%使用し、主要構造材はすべて合法木材を使用●下地材は県産材または合法木材を100%使用●通し柱は4寸以上を使用	◎
	①-2 使用建材の統一	□ 行っていない	■ 行っている→	内容:	建材・資材の必須部材の共通化によるコストダウンを図る。	○
	①-3 標準仕様の設定	□ 行っていない	■ 行っている→	内容:	建材・資材の必須部材の標準化によるコストダウンを図る。	○
	②-1 建材・資材調達の共同化	■ 行っていない	□ 行っている→	内容:		
	②-2 調達事務の合理化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容:	各種様式、書式の標準化による簡素・効率化を図る。	○
	③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	□ 行っていない	■ 行っている→	内容:	図り、生産性の無駄を無くす。●E: 排除（Eliminate）なくせないか●C: 統合（Combine）一緒にできないか●R: 交換（Rearrange）順序の変更はできないか●S: 簡素化（Simplify）簡素化・単純化できないか	○
	④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	□ ない	■ ある →	内容:	事務局を通じて得る合理的な考え方や問題解決手法の取得、ｸﾞﾙｰﾌﾟ員同士の十分な話し合いを通したﾁｰﾑﾜｰｸの醸成、現場の問題を解決する事によるｸﾞﾙｰﾌﾟへの貢献。	○
b	① グループの信頼性向上に向けた施工基準	□ ない	■ ある →	内容:	事務局が現場施工、管理を工程順にﾁｪｯｸ出来るようまとめた共通ﾏﾆｭｱﾙを作成し施工基準の整備を行う。	○
	② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	□ ない	■ ある →	内容:	●第三者機関による検査を受ける。発行された証明書の写しを事務局へ提出●地盤調査書の写しを事務局に提出●これらを事務局がチェックする。	○
	③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	□ ない	■ ある →	内容:	ｸﾞﾙｰﾌﾟ共通の見積り・積算書を作成、統一することで信頼性を向上させる。	○
	④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	□ ない	■ ある →	内容:	●事務局による定期的な勉強会（新商品・新技術）の開催●ｸﾞﾙｰﾌﾟの未経験工務店へのｻﾎﾟｰﾄ（研修、講習等）を行う●省エネ技術者講習の受講●完成現場見学会の実施	○
c	① 週休2日制の導入の取組	□ ない	■ ある →	内容:	流通業者は週休2日制の会社はあるが、施工の中小工務店に至っては、人材不足で休日が取りにくい状況ではあるが、業務効率化を促し週休2日制を進める。	○
	② 技能や経験にふさわしい処遇の実現に向けた取組	■ ない	□ ある →	内容:		
	③ 社会保険への加入	□ ない	■ ある →	内容:	社会保険未加入の企業に社会保険の加入を事務局が促す。	○
	④ 安全及び健康の確保のための取組	□ ない	■ ある →	内容:	事務局が中心になって、安全大会の講習会。健康診断の受診を進める。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		活動計画書、提案書、活動結果報告書を作成し事務局がﾁｪｯｸする事によってｸﾞﾙｰﾌﾟ全体の連携を強化する。				

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－２＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）ecoスマイルハウス	（地域型住宅供給対象地域）岡山県及び隣県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）岡山200年会	（結成年）2015　年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0540-0618	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ．長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成30年度対応方針】					◎、○記入欄
a	①住宅履歴情報の蓄積	①-1 内容・蓄積の共通ルール	□ ない	■ ある → 内容：住宅履歴の管理サービスを推奨する。	○
		①-2 情報サービス機関の活用	□ ない	■ ある → 内容：住宅履歴の管理サービスを推奨する。	○
		①-3 履歴情報蓄積の確認手法	□ ない	■ ある → 内容：住宅履歴の管理サービスを推奨する。	○
	②メンテナンス基準の整備	②-1 点検の共通ルール	□ ない	■ ある → 内容：住宅履歴の管理サービスを推奨する。	○
		②-2 補修の共通ルール	□ ない	■ ある → 内容：住宅履歴の管理サービスを推奨する。	○
		②-3 点検補修実施の確認手法	□ ない	■ ある → 内容：住宅履歴の管理サービスを推奨する。	○
	③住まいの管理	③-1 住まい管理勉強会の実施	■ ない	□ ある → 内容：	
		③-2 DIY体験会等の実施	□ ない	■ ある → 内容：展示会など行う際にDIY体験会を実施する。	○
		③-3 その他の相談会等の実施	□ ない	■ ある → 内容：展示会、イベントを行う際、ﾘﾌｫｰﾑ相談会を実施する。	○
	④	維持管理委員会等の設置	□ ない	■ ある → 内容：事務局が中心となり設置を検討する。	○
	⑤	その他の維持管理の手法	■ ない	□ ある → 内容：	
b	①	グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	□ ない	■ ある → 内容：構成メンバーから最適な業者を選定し施主に伝える。	○
	②	過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	■ ない	□ ある → 内容：	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			国が行っているﾌﾗｯﾄ35Sを積極的に広める。その為の勉強会・相談会等を行う。		○

エ．グループの技術力の向上

【平成30年度対応方針】					◎、○記入欄
a	①	未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	□ ない	■ ある → 内容：事務局が中心となり施工技術研修会を開催する。	○
	②-1	品質管理のための共通ルール	■ ない	□ ある → 内容：	
	②-2	上記共通ルールが守られていることの確認手法	■ ない	□ ある → 内容：	
	③-1	需給計画の策定	■ ない	□ ある → 内容：	
	③-2	技術力向上のための中長期的な計画	■ ない	□ ある → 内容：	
	④	③に基づく業種ごとの合理化の取組	□ ない	■ ある → 内容：正しい施工手順の確認等、定期的な勉強会の実施	○
b	①-1	省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数　10	今年度の参加目標人数　15	○
	①-2	省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数	今年度の参加目標人数	
	②	省エネ技術講習会への参加促進のための取組	□ ない	■ ある → 内容：講習会開催情報を事務局が定期的に発信し参加を要請する。	◎
c	①	新たな技術等の導入	□ ない	■ ある → 内容：メーカーの新技術の商品等の勉強会への積極的な参加を構成員に促す。	○
	②	新たな技術等の開発	■ ない	□ ある → 内容：	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			事務局が中心となり建材販売業者・ﾒｰｶｰよりあらゆる情報を得て各会員に開示する。		○

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　＜様式３－３＞

1．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）ecoスマイルハウス	（地域型住宅供給対象地域）岡山県及び隣県
2．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）岡山200年会	（結成年）2015 年
3．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0540-0618	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ．地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成30年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 地域材利用に関する共通ルール（必須）	必ず土台・柱には県産材を100%使用し、桁・梁は合法木材を使用する。	◎
	② 地域材利用の1棟当たりの割合（必須）	50%未満　■ 50%以上　□ 80%以上	○
	③ 標準的な地域材の使用部位（必須）	主要構造材　土台：□ 使用していない　■ 使用している 柱：□ 使用していない　■ 使用している 梁・桁等の横架材等：■ 使用していない　□ 使用している 羽柄材　間柱、根太、垂木等：■ 使用していない　□ 使用している 造作材　枠材、廻縁等：■ 使用していない　□ 使用している 板材　壁板、床板等：■ 使用していない　□ 使用している	◎
	④ 地域材の流れ（フロー図）などグループの取組に関する補足説明	原木供給業者→製材工場→ﾌﾟﾚｶｯﾄ工場→建材流通→工務店	
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	■ ない　□ ある →　内容：	
	①-2 地域材価格の共有の仕組	■ ない　□ ある →　内容：	
	② グループ全体における地域材の需給予測	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　棟数減少傾向の中、地域型住宅の積極販売により地域材を少しでも多く使うようにする。	○
c	①-1 畳の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　今年度の使用予定枚数（1畳換算）　32　枚	○
	①-2 和瓦の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　今年度の使用予定枚数：　60　坪	○
	①-3 襖の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　今年度の使用予定枚数（3×6換算）　12　枚	○
	①-4 障子の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　今年度の使用予定枚数（3×6換算）　12　枚	○
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　景観を損なわないように心がける。	○
	④ 和の住まいの要素を取入れた取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　和室の良さをｱﾋﾟｰﾙする。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		それぞれの地域の特色、景観にﾏｯﾁした設計を心がける。	○

カ．その他

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
東日本大震災の復興に資する取組		
平成28年熊本地震の復興に資する取組		

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）ecoスマイルハウス	（地域型住宅供給対象地域）岡山県及び隣県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）岡山200年会	（結成年）2015 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0540-0618	

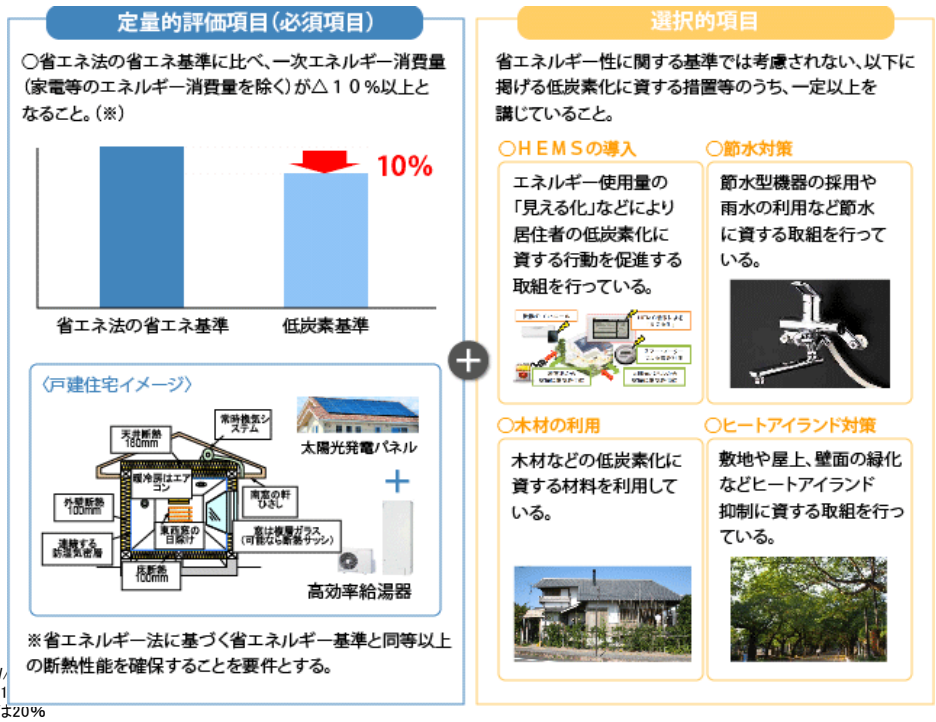
４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ．グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

高度省エネ型

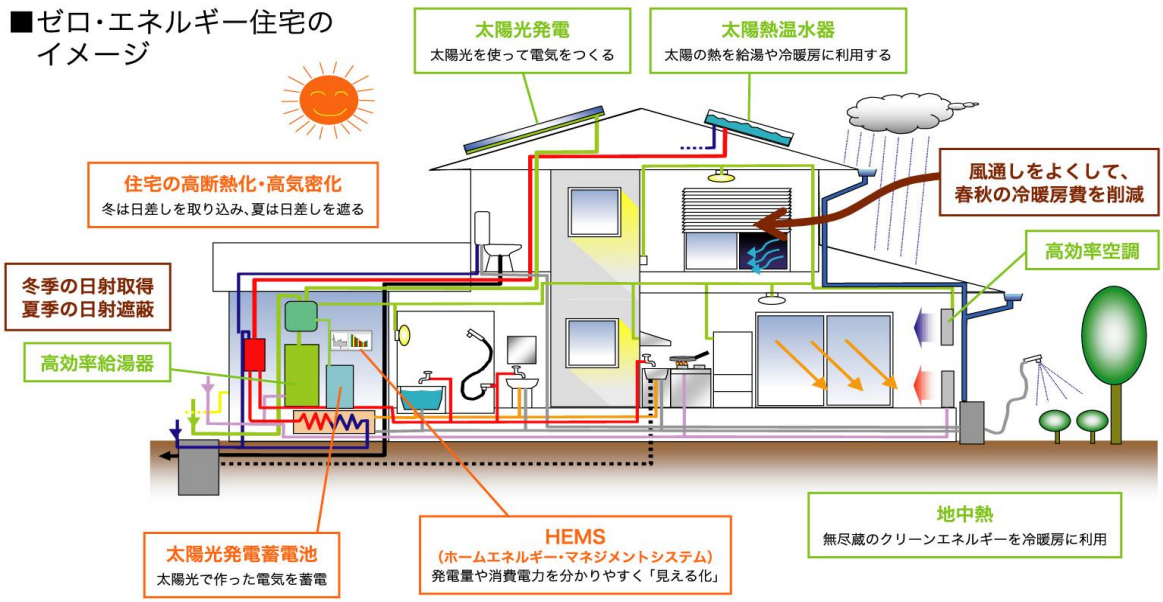
○認定低炭素住宅および性能向上計画認定住宅

税制優遇のある認定低炭素住宅を優先とする。
建設予定地が認定低炭素住宅の認定を取得できない場合に性能向上計画認定住宅とする。



○ゼロ・エネルギー住宅

外皮性能（外皮平均熱貫流率UA）は0.60（W/
エネルギー削減率（全体　　R）は1
エネルギー削減率（太陽光発電を除く　Ro）は20%
とするが、より高性能とすることを推奨する。
また性能強化の優先順位としては外皮性能＞Ro＞Rを推奨する。



※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。